

【事業所名】

ぐみの木

支援プログラム

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念	子どもの生きる力を最大限伸ばし、自立自尊の力を養えるよう扶助する。		
支援方針	自分らしく生きるために、他者を知り自己肯定感並びに効力感を育む。その為に、ねらいを明確にしそれぞれの特性に寄り添った課題解決をし、内発的意欲を呼び起こし実態に合わせ、主体性を持った支援をする。		
営業時間	平日	10時00分から	19時00分まで
		送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	検温、手洗い、持ち物の管理、整理整頓、片付け、衣服の着脱、スケジュールの確認等の繰り返し行為により生活のリズムを整える事での安定と成長を図る。また、調理実習の取入れにより食の重要性の考察を図る、	
	運動・感覚	体操、ボールを使つての運動等でことで正しい姿勢の維持と共に体幹を鍛える事に重点を置く。それに伴い児童が保有する聴覚・視覚・触覚などの感覚を刺激し、体幹感覚を鍛える。	
	認知・行動	パズル、レゴブロック等の遊びを通じ空間認識を育てると共に、数、量の認知の強化を図る。また、時制の理解強化のため生活での会話強化を図る。	
	言語 コミュニケーション	集団活動等の機会を通じ、コミュニケーション(言語・非言語のやり取り)により、相手の意図を理解することや自分の意見が伝えられよう支援。活動中の意図的な声かけ等によりご利用児童1人1人の発達状況や興味・関心に合わせ、言語・表情や身振りなどを用いて意思を伝える事を促進できるよう支援。	
	人間関係 社会性	身だしなみを整えるを基本とし、集団での役割・順番・分担・ルールの理解を強化する。それにより、他者との尊重を体得させる。	
家族支援	児童の発達状況を相互に理解し合えるよう日々の様子等をフィードバックすると共に、定期的に情報交換を実施。	移行支援	利用児童の通う学校の先生の施設訪問を受け、情報交換を行います。
地域支援・地域連携	地域の公園及び児童館等に出向き同年代の子供との交流を増やす。また、地域で行われるお祭り等に積極的に参加する。	職員の質の向上	月一度、法人内外の研修を実施。
主な行事等	季節ごとの行事(お花見・畑植え、収穫・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会等)を実施。祝日では公共交通機関を利用した遠足や児童と共に計画を立てたイベント等の実施。		